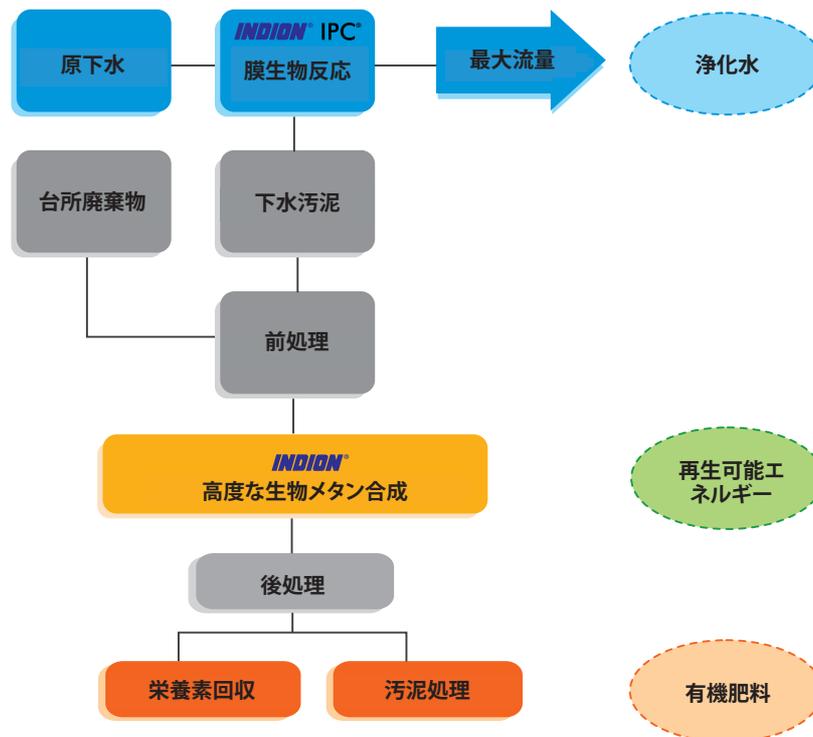


ANDICOS® 廃棄物からエネルギーへ

廃水と有機固形廃棄物の統合によるエネルギー回収のための先進的統合プロセス



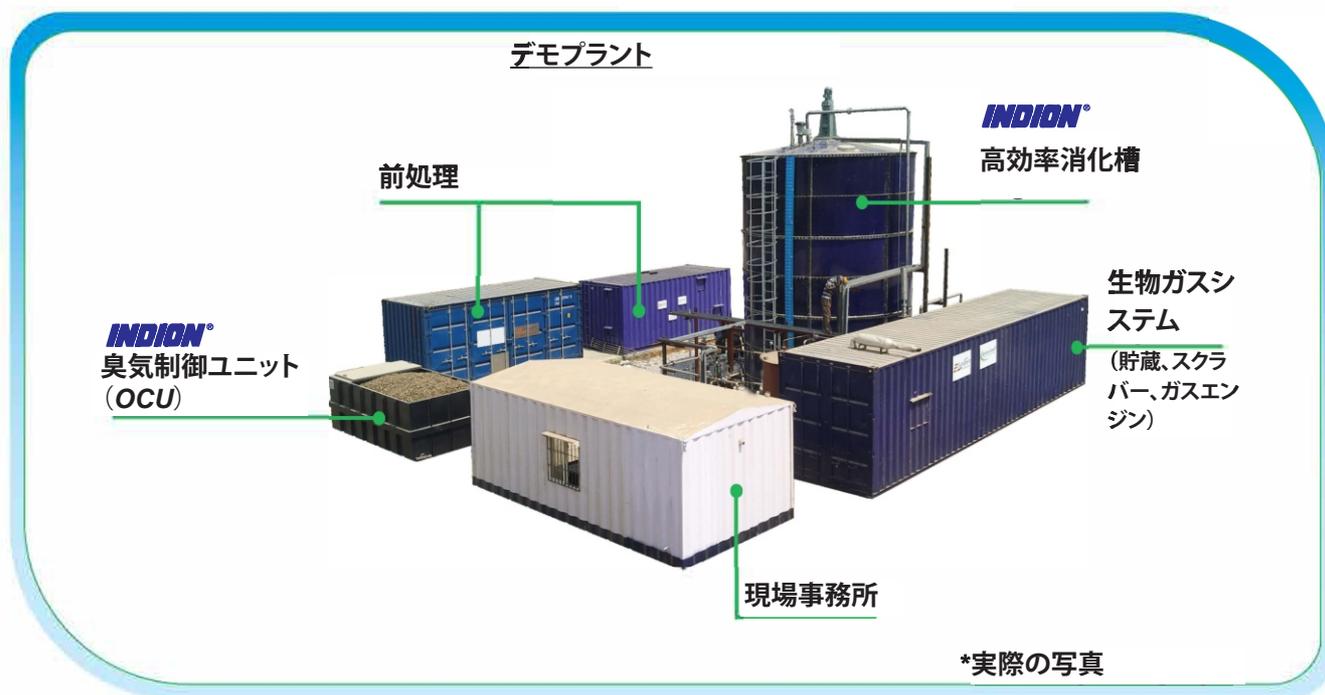
ANDICOSの設計は、INDION IPC MBRおよびINDION 高度な 生物メタン合成プロセスなどの最先端技術を統合して、下水処理プロセスで生成される固形廃棄物と家庭や地域の台所で発生する有機廃棄物の組み合わせを処理します。

混合廃棄物はまず前処理プロセスで均質化され、その後、INDION 高度な生物メタン合成反応器で生物メタン合成が行われます。得られた生物ガスは、生物ガスエンジンを使用してエネルギーを生成するために、後処理プロセスでさらに精製されます。あるいは、生物ガスはさらに精製・圧縮され、圧縮天然ガス (CNG) や液化圧縮天然ガス (LNG) の代替燃料として使用することもできます。または、熱源として使用して温水を生成することもできます。システムはINDION 臭気制御システムと統合されています。生物ガスから生成される熱は、過剰な汚泥を乾燥させて、有機肥料を生成し、農業や造園に使用するための衛生基準を満たします。

特徴

- 液体および固体廃棄物からの資源回収
 - 精製水
 - 再生可能エネルギー
 - 有機肥料
- 投資回収期間は 3 ~ 5 年
- 中央集約型および分散型のためのモジュラーシステム
- 市町村、施設、コミュニティ向けに設計されたモジュラーシステムで、糞便汚泥と/または有機廃棄物の処理

ANDICOS® 廃棄物からエネルギーへ



上記のプラントは、地域の台所から生成される約1000 kgの有機廃棄物と、1日あたり2~6 m³の下水汚泥を処理するように設計されています。このプラントは、20 kW/hの電力と、1日あたり約1.35トンの有機質が豊富な肥料を生産することが期待されています。

当社の知識の範囲内で、この出版物に含まれる情報は正確です。Ion Exchange (India) Ltd.は、継続的な開発を方針としており、ここに記載されている情報を予告なく変更する権利を留保します。最新の製品仕様については、地域の支店または支社までお問い合わせください。

INDION Ion Exchange (India) Ltd.の登録商標です。

ANDICOSはVitoによって開発され、 たコンセプトです。この技術はIon ExchangeおよびEuropemとの協力により開発され、Ion Exchange (India) Ltd.によって商業化されています。



ION EXCHANGE (INDIA) LTD.

本社

Ion House, Dr. E. Moses Road, Mahalaxmi,
Mumbai-400011 | 電話: +91 22 6231 2000
Eメール: ieil@ionexchange.co.in

地域の支店および支社

Bengaluru | Bhubaneswar | Chandigarh | Chennai |
Delhi | Hyderabad | Kolkata | Lucknow | Vadodara |
Vashi | Visakhapatnam

国際部門

R-14, T.T.C MIDC, Thane - Belapur Road, Rabale,
Navi Mumbai - 400 701 | 電話: +91 22 6857 2400
Eメール: export.sales@ionexchange.co.in

海外支店

Bangladesh | Canada | Indonesia | Kenya | Malaysia |
Oman | Portugal | Saudi Arabia | Singapore | South
Africa | Sri Lanka | Tanzania | Thailand | UAE | USA

製造拠点

India - Ankleshwar | Hosur | Patancheru | Rabale | Verna | Wada

海外 - Bangladesh | Indonesia | Saudi Arabia | UAE

India 全土でのサービスおよび販売代理店ネットワーク

www.ionexchangeglobal.com

